



2016年7月11日

各 位

会 社 名 株式会社トランスジェニック
代表者名 代表取締役社長 福永 健司
(コード番号 2342 東証マザーズ)
問合せ先 取 締 役 船 橋 泰
(電話番号 03-6693-9571)

酸化ストレス可視化マウスに関する特許が日本にて成立

株式会社トランスジェニック(代表取締役社長：福永健司、福岡市)は、酸化ストレス可視化マウスについて公的研究機関と独占ライセンスを締結して事業を展開しております。このたび、本酸化ストレス可視化マウスに関する特許について、日本国特許庁から特許査定を受けましたので、お知らせいたします。

【概要】

このたび査定を受けました特許は、動脈硬化、糖尿病、リウマチなど様々な疾患に関与すると考えられている「酸化ストレス」について、マウス生体でリアルタイムにその部位を簡便に可視化、検出することを可能にしたものであり、疾患モデルマウスを用いた病態解析や、薬理・毒性試験に有用なツールを提供するものです。

当社は、酸化ストレス可視化マウスをジェノミクス事業の成長ドライバーの一つとして位置付け、販売しております。さらに、酸化ストレス可視化マウスは、CRO 事業における各種薬効・薬理試験に展開が可能で、これら事業間シナジー創出は当社グループの成長拡大を加速させます。

本技術に関する特許は、2016年4月27日に欧州にて成立しており、このたび日本国で権利確保されたことにより、さらなる事業拡大を目指します。

なお、本特許査定による2017年3月期の業績への影響はございません。

◆ご参考

酸化ストレス

酸化ストレスとは、体内の酸化反応が亢進する状況のことをいい、DNA、脂質やタンパク質などの生体成分の酸化変性、細胞機能の障害を引き起こします。さらに、これら変性生体成分が、動脈硬化、糖尿病、リウマチなどの要因になると考えられています。

◆上記リリースに関連する当社製品・受託サービス情報

- ・ [モデルマウス製品ラインナップ](#)
- ・ [非臨床試験受託\(薬効薬理試験受託\)サービス](#)

以上